

# その発言、アウトです！

～メディア・スポーツ分野でのハラスメント～

## ブラックボックス

伊藤 詩織著  
文藝春秋  
2017.10 <916>

信頼していた人物からの、思いもよらない行為。しかし、その事実を証明するには、あらゆるところに“ブラックボックス”があった…。レイプ被害に遭ったジャーナリストが、自ら被害者を取り巻く現状に迫るノンフィクション。

## 新聞記者

望月 衣塑子著  
KADOKAWA  
2017.10 <070.1>

官房長官会見で次々と質問を繰り出す著者。演劇に夢中だった幼少期、矜持ある先輩記者の教え、スクープの連発、そして母との突然の別れ…。歩みをひもときながら、劇的に変わった日々、そして記者としての思いを明かす。

## 女性政治家のリアル

塩村 あやか著  
イースト・プレス  
2016.10 <318.2>

「セクハラ野次」によって渦中の人物となった著者が見た都議会とは、一体どういうところなのか。女性かつひとり会派というマイノリティの著者が、女性が政治家であることのリアルを綴る。社会起業家・駒崎弘樹との対談も収録。

## 部長、その恋愛はセクハラです！

牟田 和恵著  
集英社  
2013.6 <366.3>

多くのセクハラは、恋愛とのグレーゾーンで発生する。なぜ女性性はノーと言わないのか。訴えられたらどうすればいいのか。セクハラ問題の第一人者が、豊富な具体例を紹介しつつ、男が嵌りやすい勘違いの構図をあぶりだす。

- マンガで読むセクハラ・ボーダーライン講座 森下 裕道著 : 全日法規 <366.3>
- 半径5メートルの野望 はあちゅう著 : 講談社 <159>
- 性犯罪被害とたたかうということ 小林 美佳著 : 朝日新聞出版 <916>
- 性と柔 溝口 紀子著 : 河出書房新社 <789.2>
- グサリとくる一言から自分を守る方法 渋谷 武子著 : 中経出版 <336.4>
- STAND 大藪 順子著 : いのちのことば社フォレストブックス <916>
- 女性アスリートは何を乗り越えてきたのか 読売新聞運動部著 : 中央公論新社 <780.4>
- 「いいね!」を強要する上司に慰謝料を請求できるのか? 弁護士ドットコム著 : 扶桑社 <366.1>

## 情報ライブラリー ご利用案内

◆このほかにも、たくさんの所蔵があります。また貸出中の図書は予約することができます。

くわしくは、情報ライブラリーまでお気軽にお問い合わせください。

〒030-0822 青森市中央3丁目17-1 TEL: 017-732-1024 FAX: 017-732-1073  
利用時間 9:00~19:00 (日曜・祝日は17:00まで) \*休館日 水曜日・年末年始・図書整理日

青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センターは指定管理者青森コミュニティビジネス(株)が受託・運営しています。

